

第36回熊本県シルバースポーツ交流大会 ソフトボール大会実施要領

- 1 主催 (一財)熊本さわやか長寿財団、熊本県、(公社)熊本県老人クラブ連合会
2 共催 熊本市、熊本県ソフトボール協会
3 日程

令和6年 5月11日(土) 受付 午前8:30
開始式 午前9:00
※開始式には、全員参加すること。
競技開始 午前10:00
5月12日(日) 受付 午前8:00
競技開始 午前9:00
5月13日(月) 雨天予備日(時間は12日と同じ)

- 4 会場 熊本県民総合運動公園 ソフトボール場A・B、軟式野球場A・B
住所 熊本市東区石原2丁目9-1 電話 096-380-7599

- 5 募集チーム 24チーム(360人)

- 6 参加資格 県内在住者で、令和7年4月1日時点で60歳以上の者
(昭和40年4月1日以前に生まれた者)とする。

- 7 ルール

現行の(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。特別ルールは会場で定める。

- 8 使用球

日ソ協検定ゴム3号球とし、主催者が準備する。

- 9 チーム編成等

- (1) チームは男性で編成し、監督1名、選手14名、計15名以内とし、コーチは置かない。
- (2) 監督は選手を兼ねるものとし、参加申込書の「選手欄」にも記入すること。
- (3) UN(ユニフォームナンバー)は、監督30、主将10とし、選手は1~99までとする。UN31及び32は、選手での出場となる。
- (4) 参加申込書とユニフォームのUNは、一致させること。不一致の場合は、出場できない。
- (5) UNは、布に書いて貼り付けてもよい。
- (6) 年齢制限があるため、年齢を確認できるもの(運転免許証等)を会場に持参すること。確認のためメンバー表と照合することがあり、不一致の場合は失格とする。

10 競技規則

- (1) トーナメント方式により、全試合 5 イニング 60 分とし、60 分を過ぎて新しいイニングに入らない。また、5 イニング終了時に同点の場合は、時間内であっても、抽選(審判員の指示)により勝敗を決定する。60 分を過ぎて同点の場合も、同様の取扱いとする。
- (2) 投球距離は、13.11 メートルとする。
- (3) 金属製スパイクの使用を禁止する。
- (4) 組合せの若番を1塁側ベンチとする。
- (5) 試合前のフィルディングは 5 分間とし、各チーム各球場 1 回とする。大会が 2 日に亘る場合は、1 日目に準ずる。ただし、大会運営上、時間短縮や中止することもある。
- (6) 捕手は、スロートガード付きマスク及び捕手用ヘルメットを着用すること。
- (7) 打者・次打者・走者及びベースコーチは、ヘルメットを着用すること。
- (8) 雷鳴がかすかにでも聞こえたら、直ちに試合を中断する。
- (9) 打順表のないチームは各球場の審判員から受け取り、第1試合は試合開始 30 分前、第 2 試合以降は前の試合の 3 回終了時に提出すること。

11 その他

- (1) 参加申込み後の選手の変更は認めない。ただし、疾病、傷害等特別な事由が生じた場合は、所定の選手交代届用紙 2 部を作成し、受付に提出すること。
- (2) なお、この取扱いは初日 1 回限りで 5 名以内とする。
- (3) 開始式には、全員参加すること。9 名以上参加できないチームは、原則として棄権とみなす。
- (4) 本大会への参加において、チームの中に指導者資格を有する者がいることが望ましい。
- (5) (有資格者は、番号を○で囲むこと。)
- (6) 弁当の屑、空き缶、たばこの吸殻等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。
- (7) ベンチ、球場内での喫煙を禁ずる。
- (8) 健康保険証、老人医療保険証を必ず持参すること。

12 全国健康福祉祭(ねんりんピック全国大会)への派遣選手選考について

- (1) とっとり大会の派遣選手は、本大会成績の上位チームから選出し、熊本県ソフトボール協会が推薦するものとする。該当チームが辞退した場合は、次の順位チームを繰上げて選出する。
- (2) 前年の全国大会へ選手又は監督として参加した者については、本大会に参加できない。